



2013年3月期 第2四半期
決算説明会

2012年11月16日

証券コード：9324 <http://www.yasuda-soko.co.jp/>

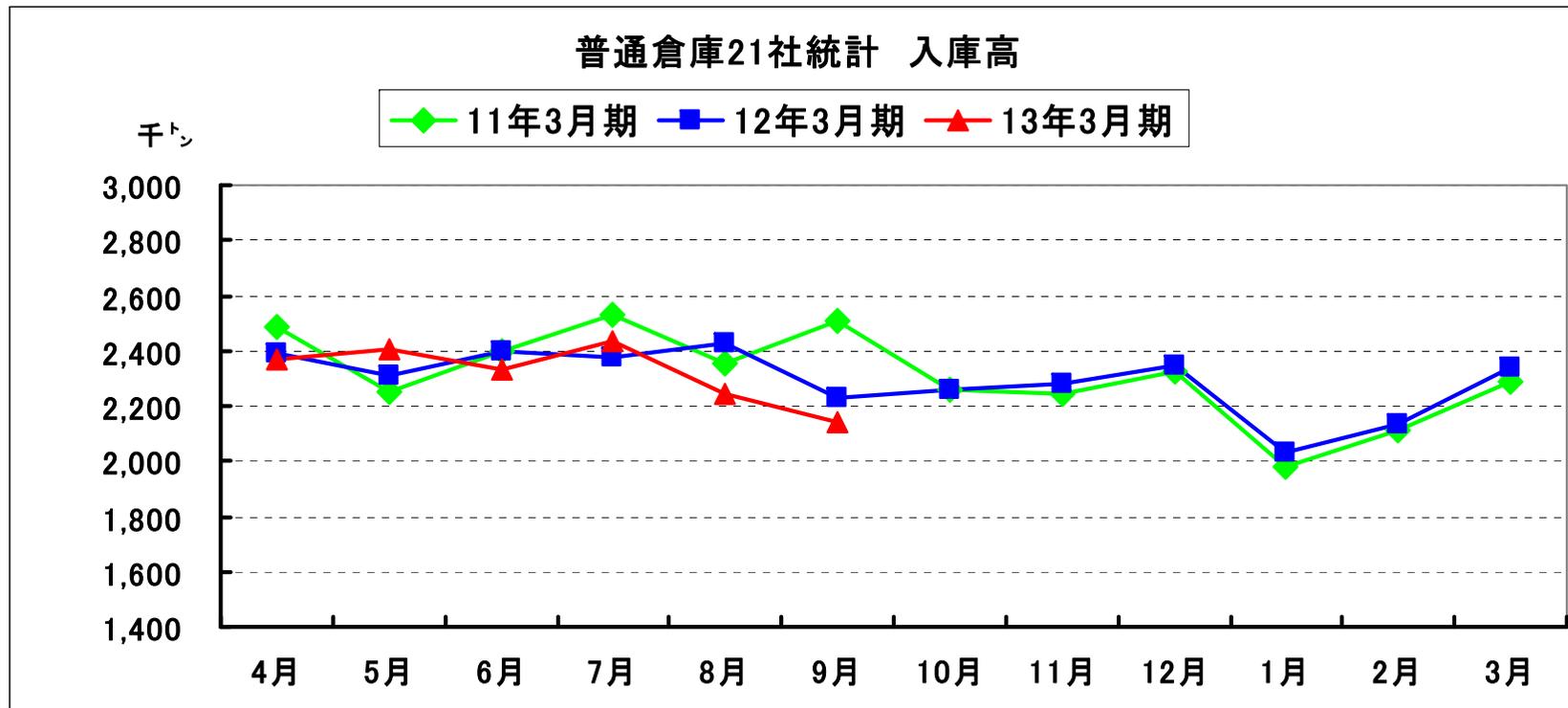
1. 環境認識

2. 2013年3月期 第2四半期(上期)の実績

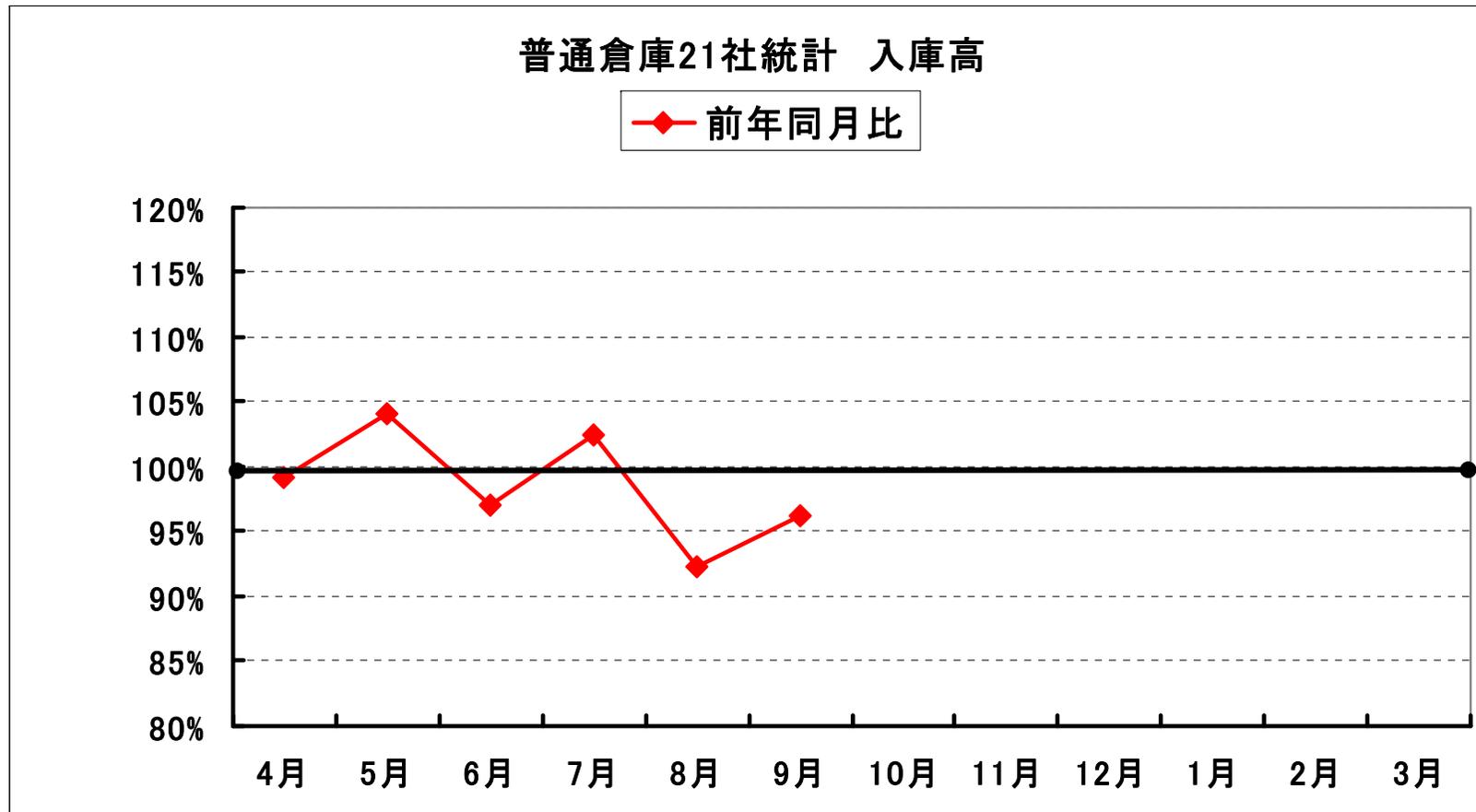
3. 2013年3月期 通期の見通し

1. 環境認識

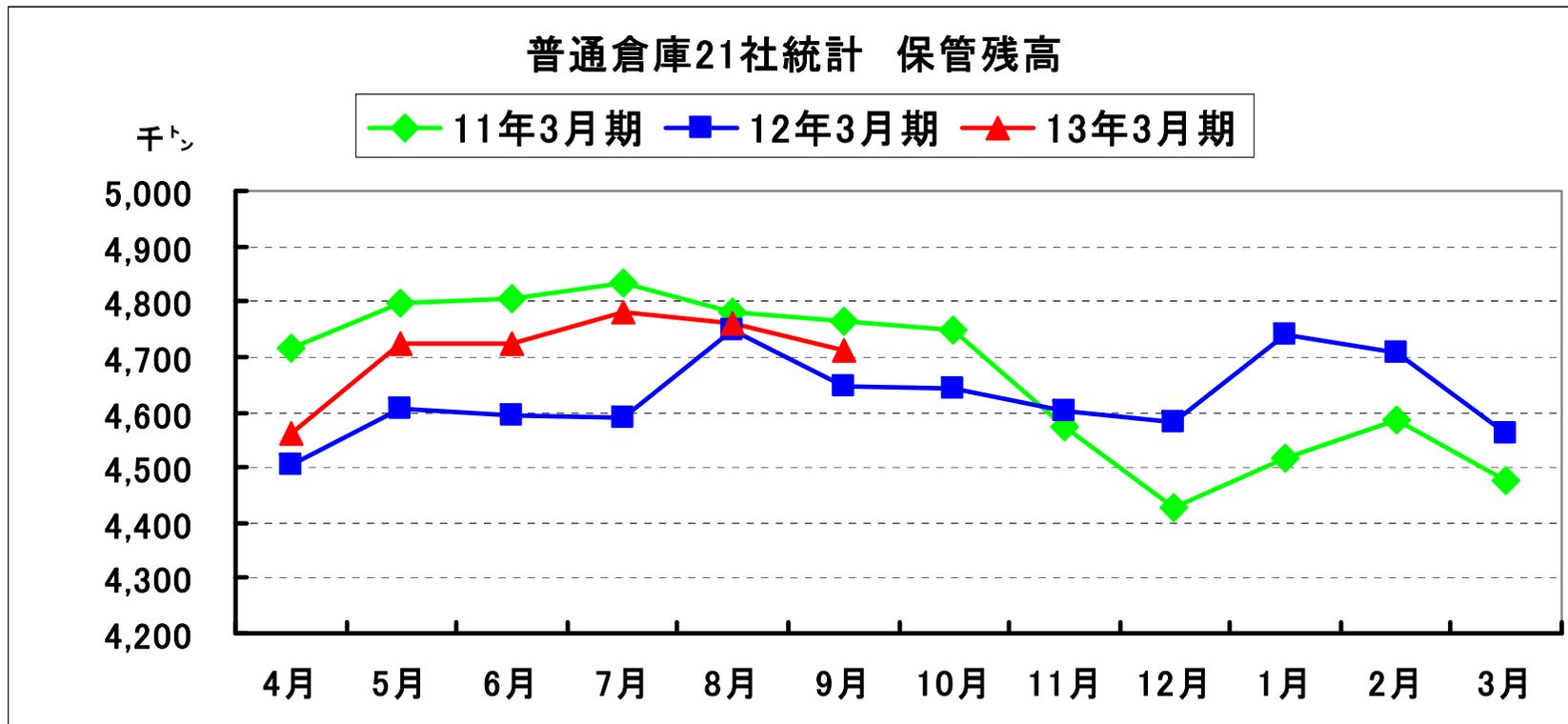
普通倉庫21社統計にみる倉庫業界

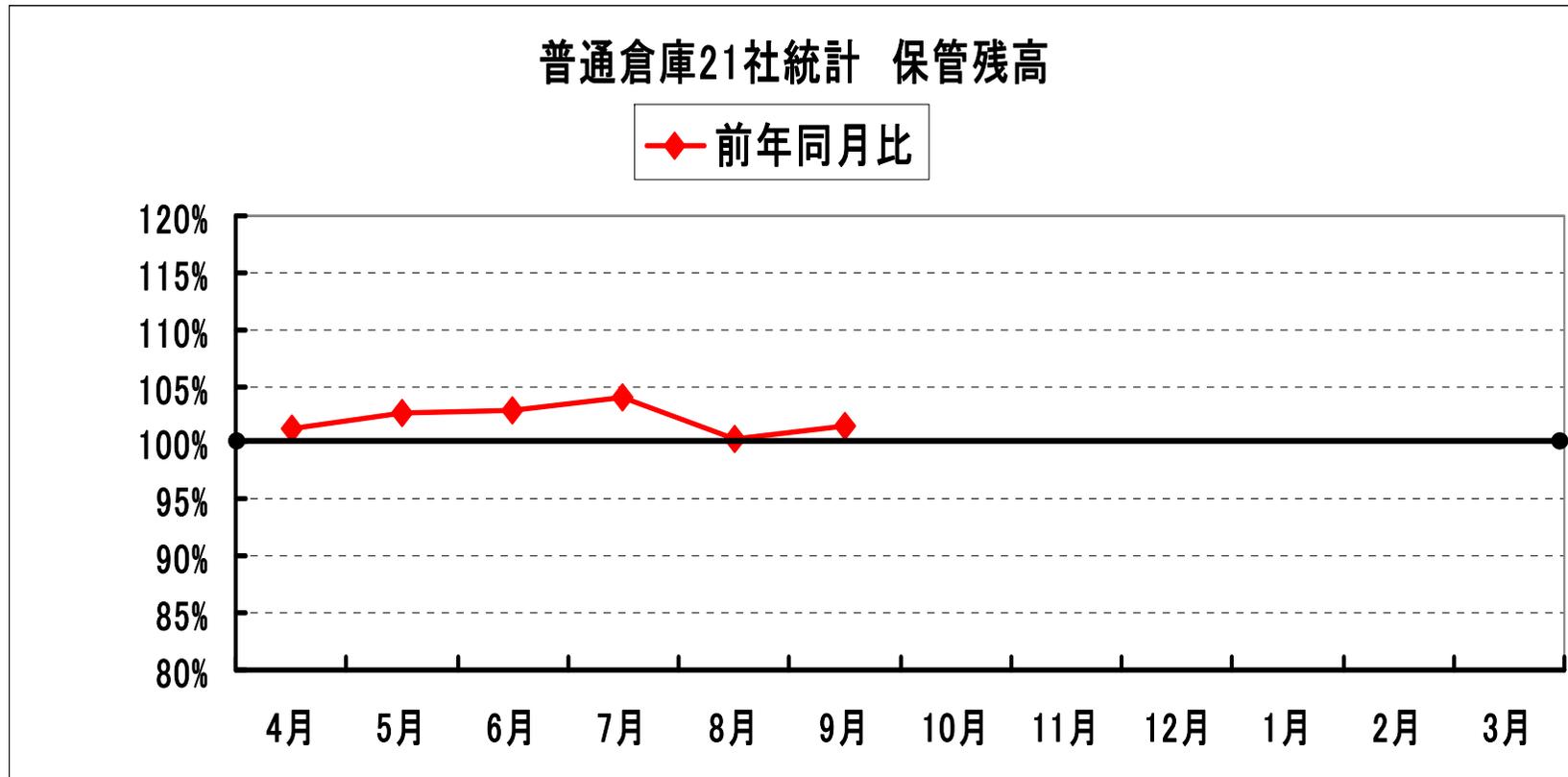


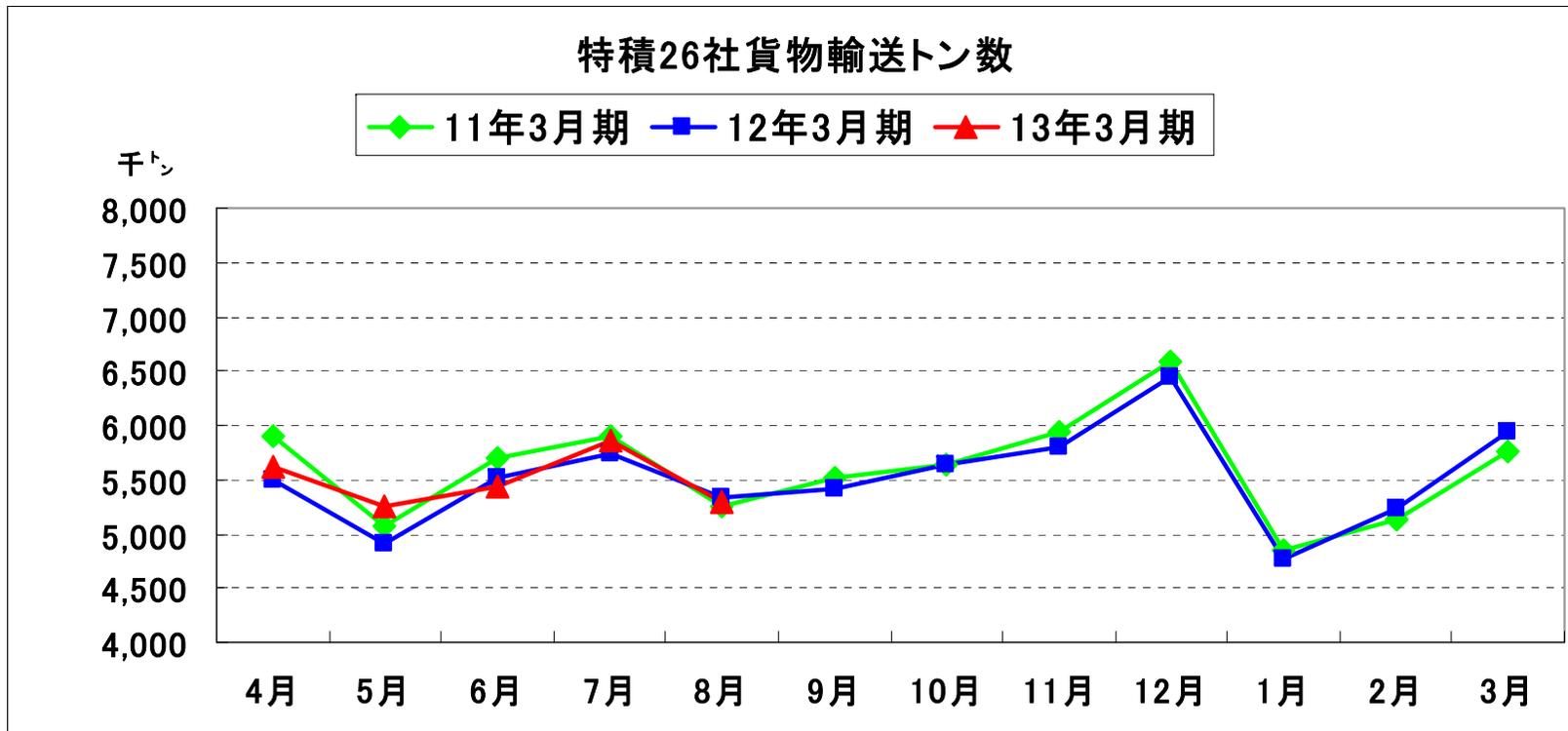
普通倉庫21社統計にみる倉庫業界

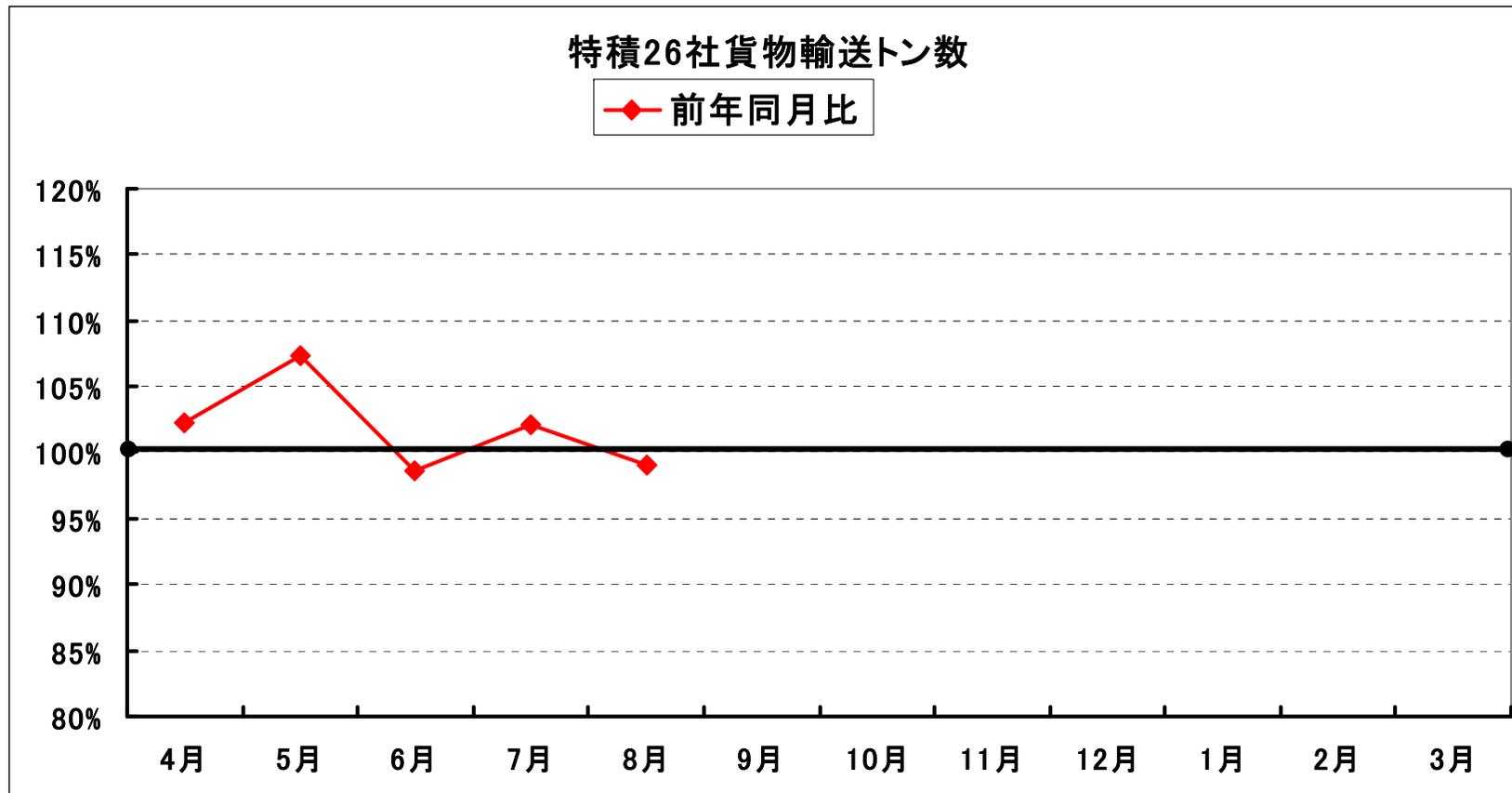


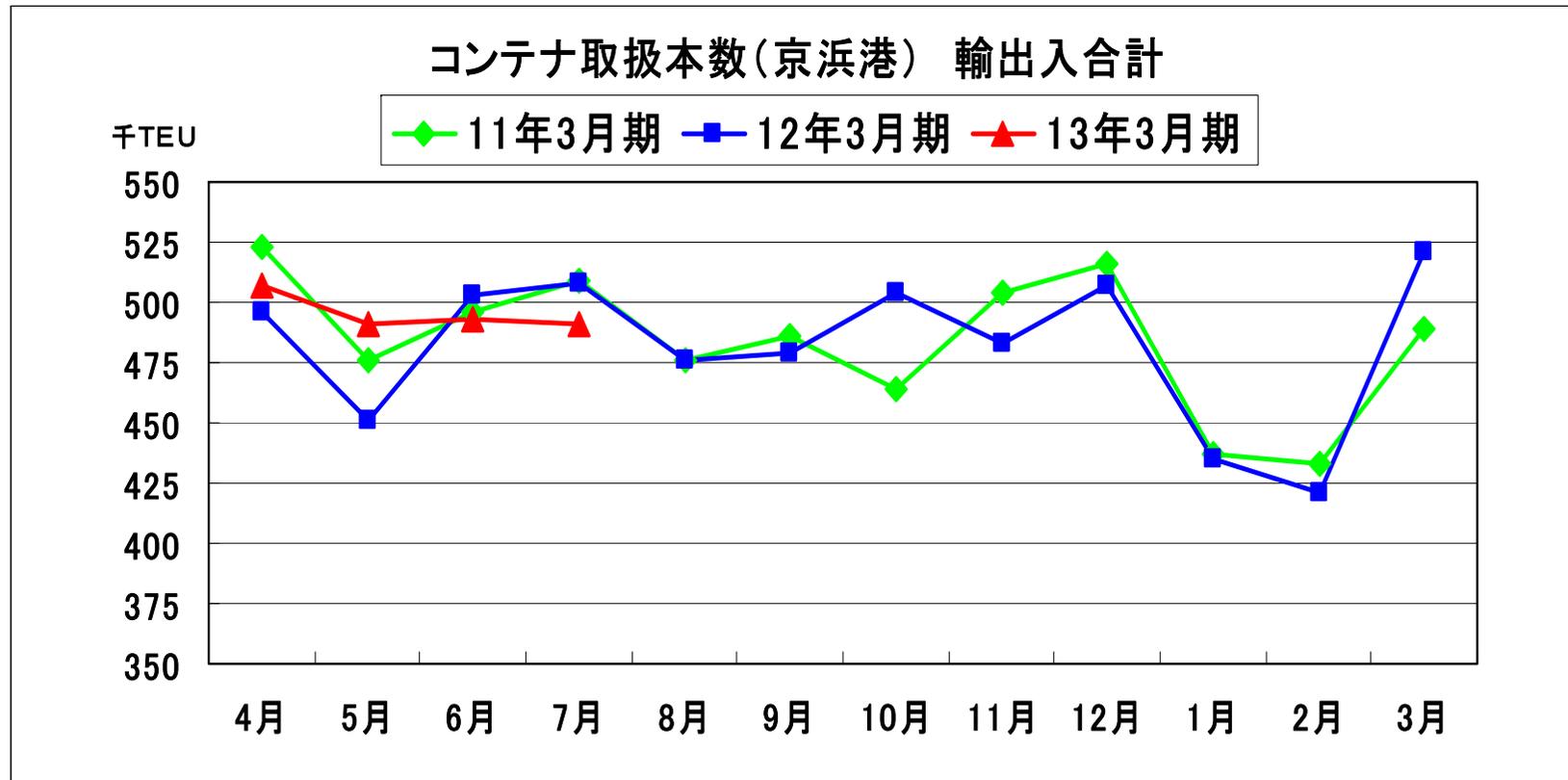
普通倉庫21社統計にみる倉庫業界

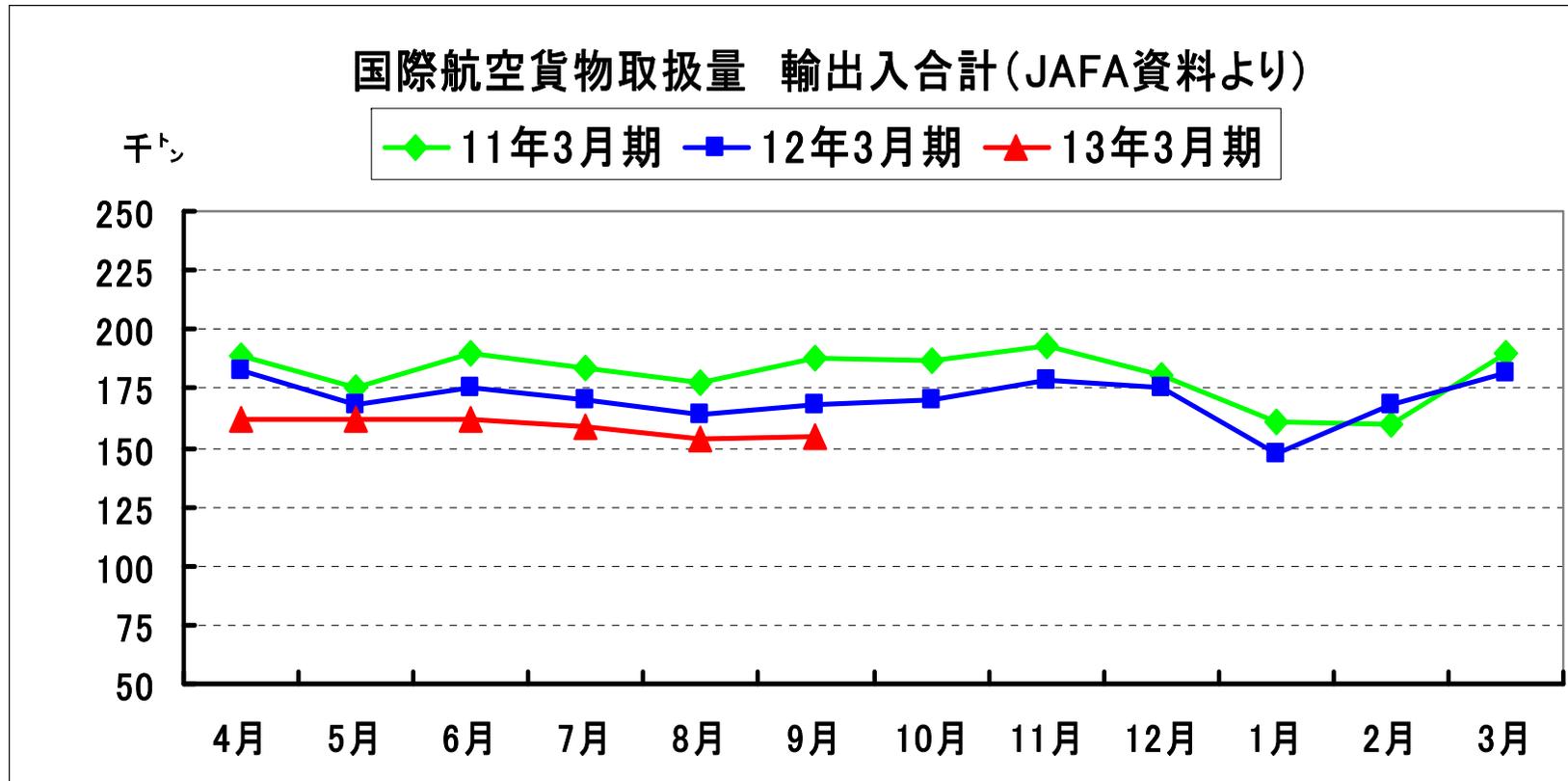




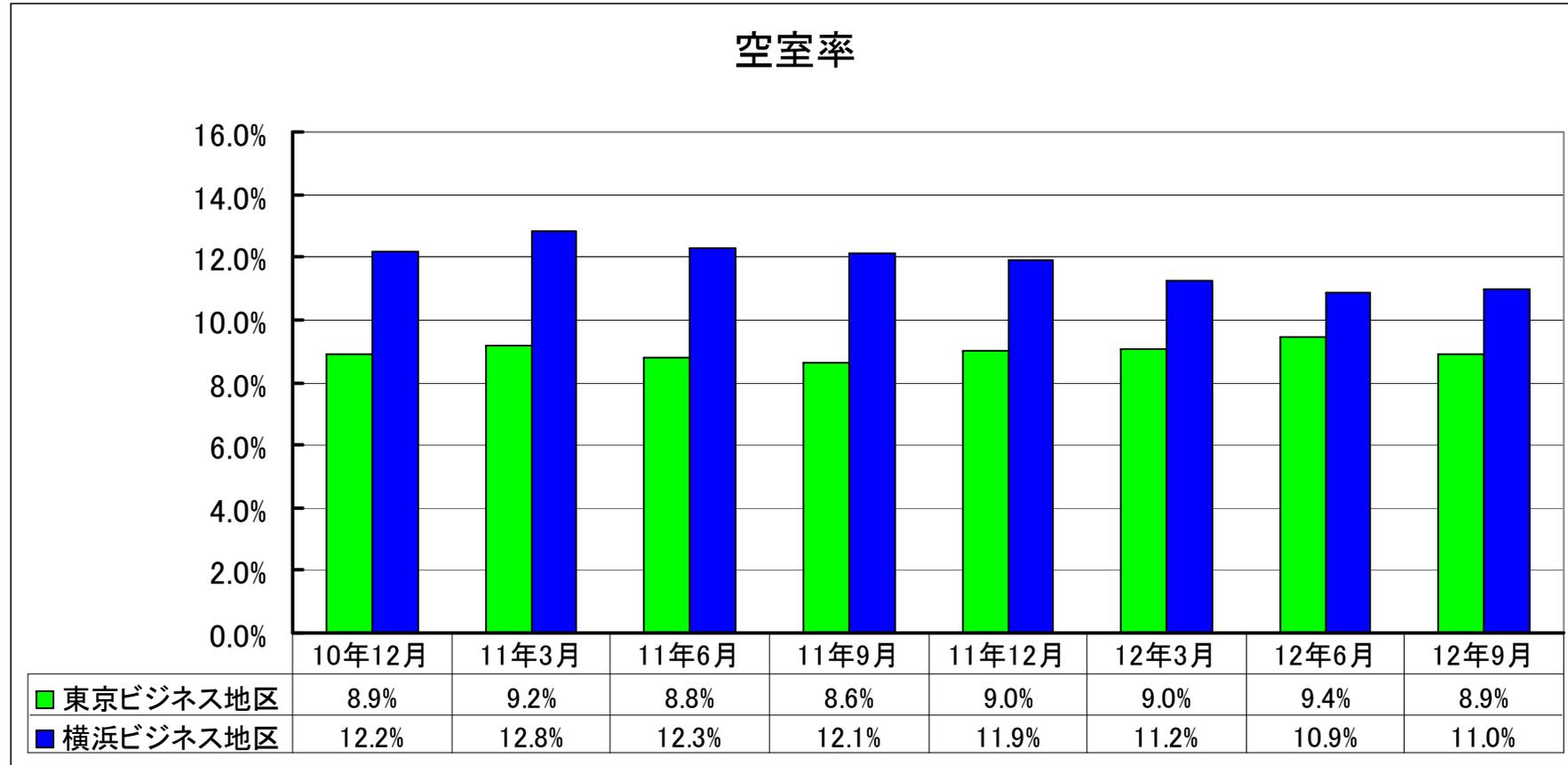






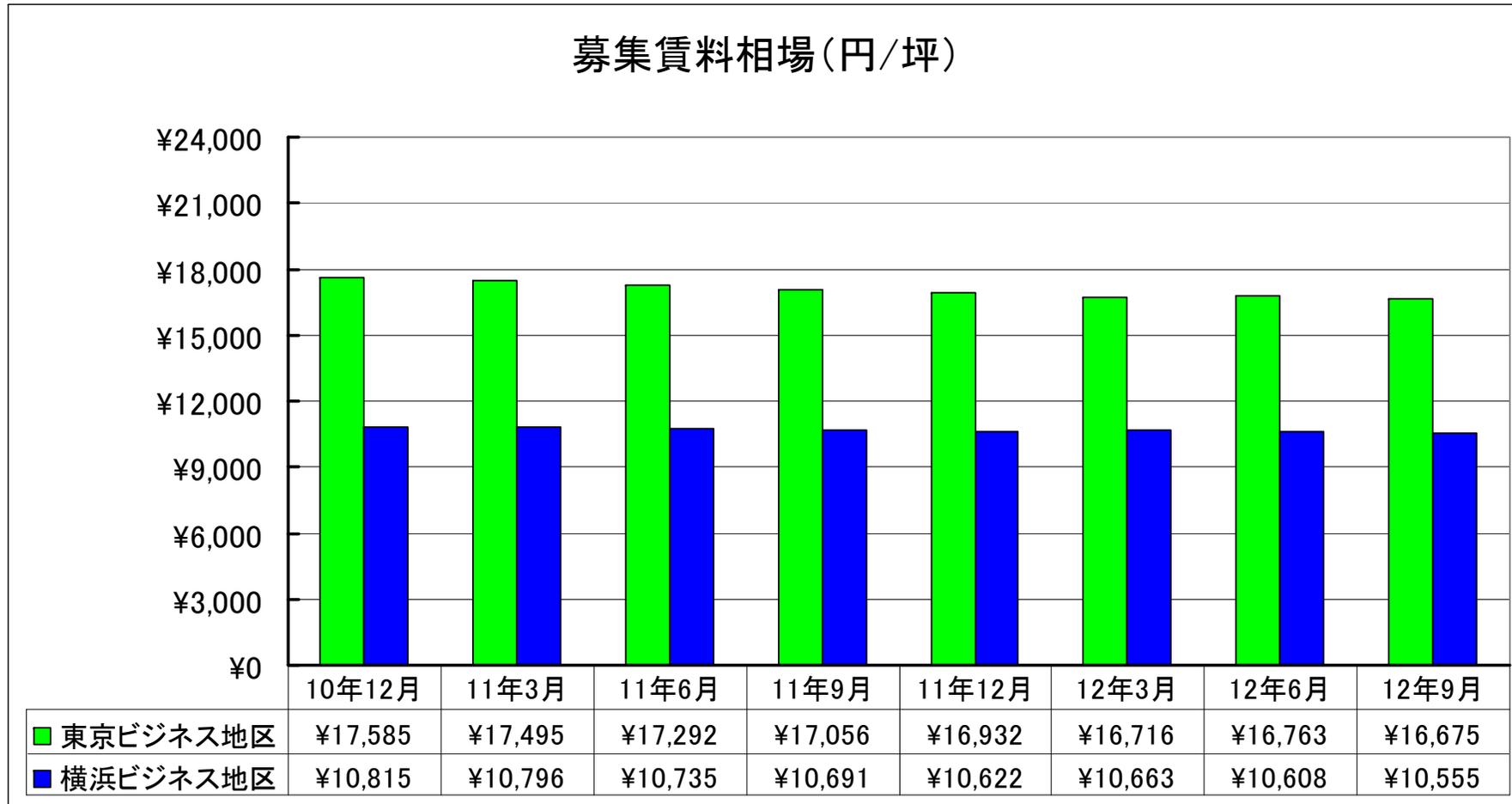


空室率・募集賃料水準でみる不動産業界





募集賃料相場(円/坪)



2. 2013年3月期 第2四半期(上期)の実績

単位:百万円

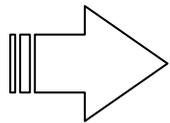
前年同期対比	連 結			
	11/4-9	12/4-9	増減(額)	増減(率)
営業収益	17,120	17,390	270	1.6%
営業利益	1,246	1,359	113	9.1%
経常利益	1,218	1,379	160	13.2%
四半期純利益	709	815	106	15.0%
売上高営業利益率	7.3%	7.8%	0.5pt.	7.4%
四半期純利益/株(円)	23.38	26.88	3.50	15.0%

期初予想値対比	12/4-9			
	期初予想	実績	差額	達成率
営業収益	17,200	17,390	190	101.1%
営業利益	1,100	1,359	259	123.6%
経常利益	1,150	1,379	229	119.9%
四半期純利益	650	815	165	125.5%

セグメント別業績

百万円

		実績	構成比	前年同期比 額	率
物流事業	営業収益	14,423	81.8%	▲ 107	-0.7%
	営業利益	1,123	50.5%	▲ 60	-5.1%
不動産事業	営業収益	3,203	18.2%	406	14.6%
	営業利益	1,099	49.5%	79	7.8%

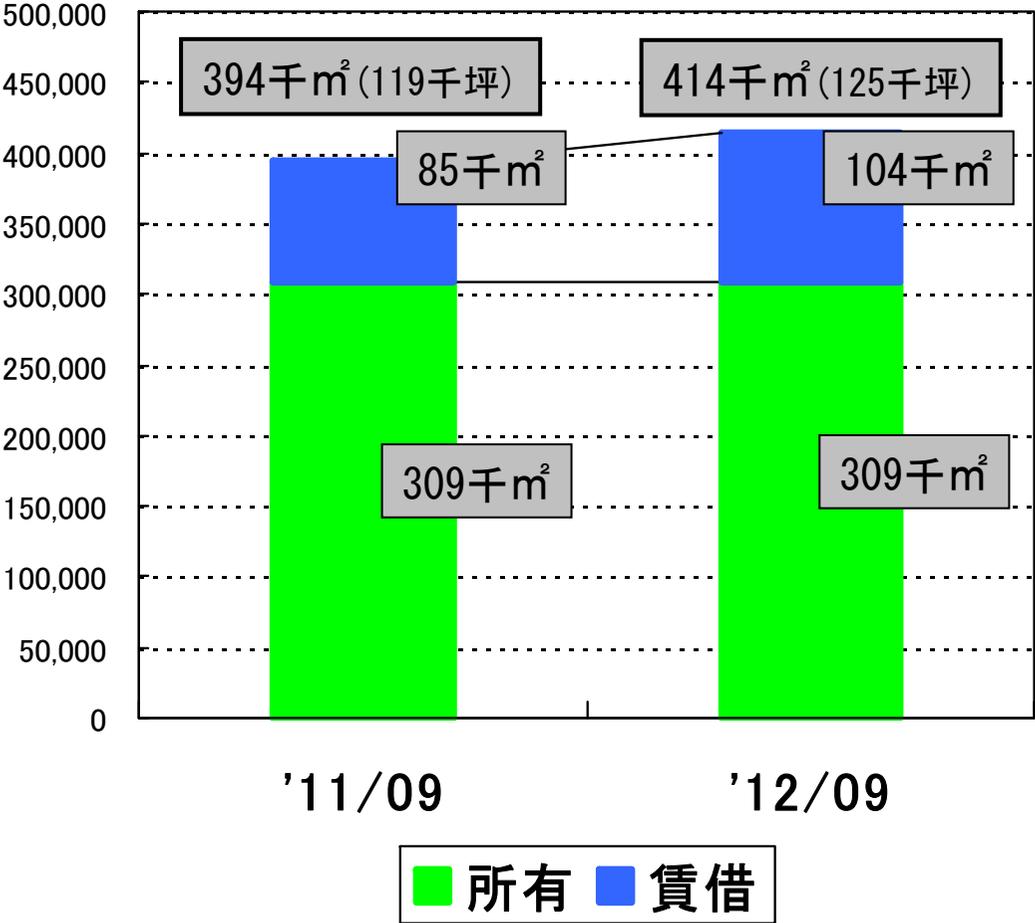


物流事業は減収減益、不動産事業は増収増益

✓ 物流事業は、震災復興需要に係る国際貨物取扱および運送関連案件の沈静化により減収減益。

✓ 不動産事業は、大型工事の受注により増収増益。

当社グループ物流事業の施設面積(海外も含む)



【期末面積増減要因 対前期末】

(賃借)

- ・ 守屋町営業所 : +18千m²
- ・ システム流通センター : + 2千m²
- ・ 板橋営業所 : - 1千m²

連結営業収益科目別対比

百万円

	11/4-9	12/4-9	増減(額)	増減(率)	
保管料	2,826	2,942	115	4.1%	物流
倉庫作業料	2,813	2,858	45	1.6%	
陸運料	4,131	4,030	▲ 100	-2.4%	
国際貨物取扱料	3,145	2,960	▲ 184	-5.9%	
物流賃貸料	784	815	30	3.9%	
その他(物流)	821	808	▲ 13	-1.6%	
不動産賃貸料	2,183	2,173	▲ 10	-0.5%	不動産
その他(不動産)	414	802	387	93.4%	
合計	17,120	17,390	270	1.6%	

✓ 物流事業では、保管料、倉庫作業料は増加するも
国際貨物取扱料、陸運料が前年比で伸び悩んだため減収。

- 1 保管・作業 ; 保管料、作業料ともに前年下期から賃借を開始した守屋町営業所（横浜市）の倉庫が寄与し増収。
- 2 陸運 ; 既存顧客の荷動き軟調、引越等の案件減少により減収。
- 3 国際貨物 ; 設備・資材輸送等の震災復興需要に係る案件の沈静化により減収。
- 4 その他 ; 前年同期並み。

1 新規取引の開始

- (1) 食品の倉庫/配送業務
… 柏営業所
- (2) PCのキitting業務
… 芝浦営業所
- (3) 輸入玩具の倉庫/配送業務
* 下期より取扱開始
… 新山下営業所

2 既存取引の拡大

- (1) 医薬品の倉庫/配送業務
… 大阪営業所
- (2) 建築資材の輸入業務
… 国際輸送センター
- (3) 医療機器の倉庫/配送業務
* 下期より取扱開始
… 北大阪営業所

3 関西での事業基盤拡充

- (1) 大阪府茨木市新倉庫
 …平成24年8月着工
 平成25年冬竣工予定



4 文書・情報管理ビジネスの強化

- (1) 9月末保管箱数106万箱
 …前年同月末比 Δ 1.5%
- (2) 加須第二営業所 増築工事中
 …平成24年11月竣工予定



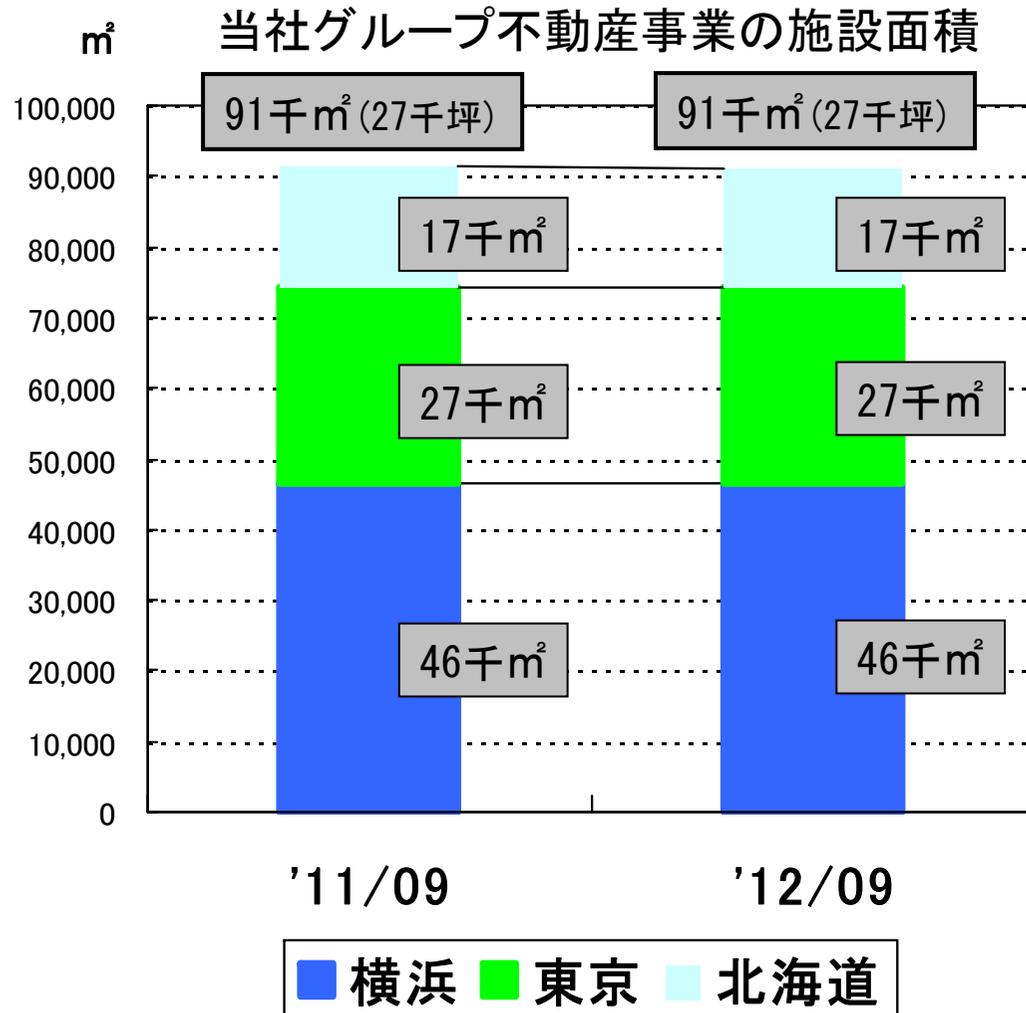
5 海外・国際物流の拡大

(1) 青浦物流センター（上海）
貨物の取扱拡大



(2) ジャカルタ駐在員事務所
（インドネシア）10月開設





【期末面積増減要因 対前期末】

- ・ 変動なし

連結営業収益科目別対比

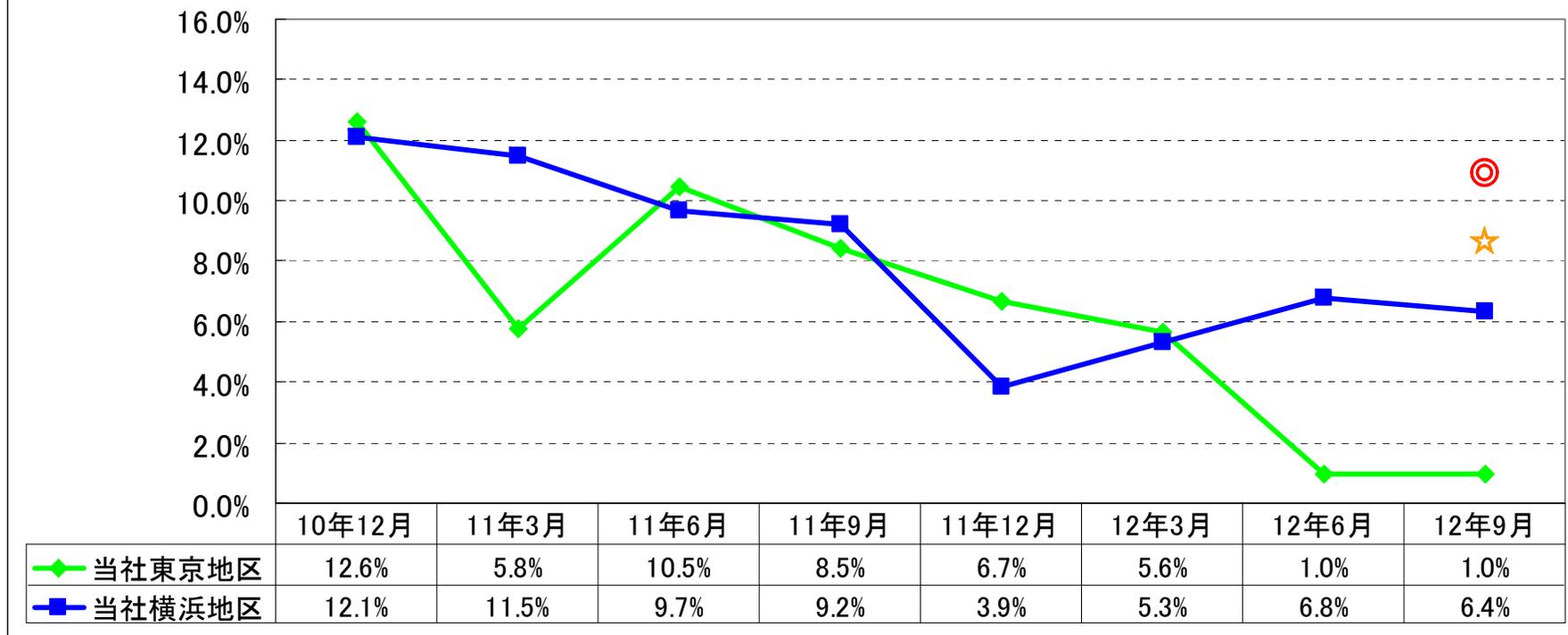
百万円

	11/4-9	12/4-9	増減(額)	増減(率)	
保管料	2,826	2,942	115	4.1%	物流
倉庫作業料	2,813	2,858	45	1.6%	
陸運料	4,131	4,030	▲ 100	-2.4%	
国際貨物取扱料	3,145	2,960	▲ 184	-5.9%	
物流賃貸料	784	815	30	3.9%	
その他(物流)	821	808	▲ 13	-1.6%	
不動産賃貸料	2,183	2,173	▲ 10	-0.5%	不動産
その他(不動産)	414	802	387	93.4%	
合計	17,120	17,390	270	1.6%	

✓不動産事業では、大型工事の受注により大幅増収。

不動産業界 空室率
 (三鬼商事㈱) 市況・データ情報)
 12年9月
 ☆東京ビジネス地区 8.9%
 ◎横浜ビジネス地区 11.0%

当社グループ不動産事業のオフィス空室率



設備投資・借入金



百万円

	11/4-9	12/4-9	増減	(予想) 13/03期
設備投資額 主な投資案件	161	940	779	約3,000
		・加須第二増築工事 ・オフィス設備工事		
減価償却費	1,234	1,036	▲ 198	約2,200
期末借入金残高	25,386	23,958	▲ 1,428	約24,600

3. 2012年3月期 通期の見通し

✓ 物流事業

- ・ 営業能力（施設面積）は加須第二営業所増築棟（約3,000坪）および大黒流通センター（賃借倉庫約1,300坪）が増加。
- ・ 国際貨物を中心に取扱量の減少が予想されるものの、国内の荷動き回復により施設の稼働率向上を見込む。

✓ 不動産事業

- ・ 営業能力（施設面積）に変動なし。
- ・ 大型工事が一服、オフィス市況の冷え込み継続を見込む。

業績予想(通期)



期初予想を据置き

百万円

	12/03期 実績	13/03期 業績予想	12/03期比 額	比率
営業収益	34,380	35,100	719	2.1%
営業利益	2,500	2,550	49	2.0%
経常利益	2,451	2,600	148	6.0%
当期純利益	1,422	1,500	77	5.5%

✓不動産事業はオフィス市況の低迷が続くため減収減益を予想するも、
物流事業は取扱量の一定の拡大が見込まれるため増収増益を見込む。

業績予想(上期／下期)



百万円

	上期(1Q・2Q)		下期(3Q・4Q)		上期比	通期 業績予想
	実績	前年同期比	予想	前年同期比		
営業収益	17,390	270	17,709	449	319	35,100
営業利益	1,359	113	1,190	▲ 64	▲ 169	2,550
経常利益	1,379	160	1,220	▲ 12	▲ 158	2,600
当期純利益	815	106	684	▲ 36	▲ 131	1,500

✓下期は物流事業は営業能力（施設面積）の増加により増収、
不動産事業は大型工事が上期で一服したこともあり減収を見込む。

<配当方針>

安定配当を基本としつつ、利益水準等を勘案して決定

2009年3月期	年間配当14円	(連結配当性向26.7%)
2010年3月期	年間配当14円	(同29.7%)
2011年3月期	年間配当14円	(同44.3%)
2012年3月期	配当水準維持	(同29.9%)
2013年3月期	配当水準維持予定	(同28.3%)

年間配当14円予定

(中間配当：7円、期末配当：7円)

1. 売上の拡大 - 中計 BIG Cs 2012 で設定した5ブランドの展開

- (1) 国内物流
 - ・ 施設の機動的運営による業容拡大と高稼働率維持
 - ・ K P I 管理・ I E 手法の活用による生産性向上
 - ・ グループとしての配送機能のレベルアップ

- (2) 文書・情報管理
 - ・ B P O サービスの販売促進
 - ・ 文書 R F I D 等の新技術の実務への導入
 - ・ センター化の検討
 - ・ 新規稼働する加須第二営業所増築棟の拡販

- (3) S C S
 - ・ I T 機器キッティング業務の推進
 - ・ ノンアセットビジネスの販売強化
 - ・ グループ内横断的組織、パートナーの活用
 - ・ L C L S システムの稼働

1. 売上の拡大（続）

- (4) 海外・国際物流
 - ・ 青浦物流センター（上海）の業容拡大
 - ・ 新拠点・アライアンス先の拡大検討
 - ・ 国際輸送の価格競争力の強化
 - ・ ジャカルタ駐在員事務所開設

- (5) 不動産
 - ・ 再開発着手のタイミング検討
 - ・ 情報共有化による外部取引の獲得
 - ・ 横浜鶴屋町地区再開発に向けた環境整備

2. 経営インフラの強化

- 【人事・人材】
 - ・ グローバルで活躍できる人材の育成
 - ・ 人事制度の見直し

- 【IT】
 - ・ 先進的物流技術の研究・導入

- 【リスク】
 - ・ 防災管理体制の強化・BCPの見直し
 - ・ 自家発電機、衛星電話の導入予定

- 【グループ経営】
 - ・ 連結経営推進による戦略の整合性維持
 - ・ 集中購買機能の組織化
 - ・ 関係会社予算実績管理システムの稼働

BIG Cs 2012の最終年度 / 次期中期戦略の展望

「サプライチェーンを
支える優れた物流企業」

BIG Cs 2012



次期中期計画

- ・ 「企画開発型」企業
- ・ 「サービス品質」と「生産性」の向上
- ・ 「グループカ」の強化

YASDA



当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

当資料は、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境等の変化に伴い、目標や計画に対し変化し得ることにご留意下さい。

投資を行う際には、必ず弊社が作成する有価証券報告書等をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。